

カトリック河原町教会だより

2013年2月

河原町教会 総会開催

河原町教会総会が1月20日(日)12時10分よりヴィリオンホールで開催され、約60名の方が集まり、役員より2012年度行事・活動報告及び会計報告、2013年度行事予定及び予算が報告された。ここ数年、教会維持費は減少傾向にあり、一方教会施設の老朽化に伴う補修工事が必要になっており、営繕献金等への協力が要請された。質疑応答の後、午後1時30分終了した。

■カトリック河原町教会 2012年予算・実績と2013年予算(千円)

項目	2012年			2013年	
	予算	実績	適用率	予算	
支	典礼費	3,540	3,233	91%	4,560
	委員会活動費	2,700	1,938	72%	1,900
	行事費	850	649	76%	600
	教区納付金	13,733	13,352	97%	13,719
出	人件費	9,300	9,961	107%	10,000
	事務管理費	7,577	6,959	92%	7,871
	修繕費	4,000	2,520	63%	3,000
	合計	41,700	38,612	93%	41,650
収	維持費	23,000	20,100	87%	23,000
	ミサ献金	9,000	7,829	87%	9,000
	大祝日特別献金	1,900	1,949	103%	1,900
	祭式献金	4,000	2,710	68%	3,000
	一般特別献金	1,000	1,010	101%	2,000
	営繕献金	2,500	2,440	98%	2,500
入	その他	300	194	65%	250
	合計	41,700	36,232	87%	41,650



河原町教会 総会

永遠の安息を

大塚司教様のご母堂アナスタシア大塚嘉壽子様(92歳)が1月21日に逝去されました。

お知らせ

■信仰年の巡礼教会として、京都教区では司教座聖堂河原町教会、西舞鶴教会、四日市教会が指定されました。

■四旬節黙想会

3月3日(日)9時 伏見教会
指導 溝部 脩 司教

■小立花 忠 助祭 司祭叙階式

3月20日(水・春分の日)11時
河原町教会 聖堂
お祝いの会 式後ヴィリオンホール

灰の水曜日

灰の水曜日(今年は2月13日)から復活祭に向けて四旬節が始まります。この日が灰の水曜日と言われるのは、罪の悔悛(悔い改め)の徴(しるし)として灰を受けるからです。灰はしばしば塵(ちり)と関連づけられ、人間の罪のはかなさを象徴し、不幸の極限まで追いつめられた人間の、不幸の徴とされます。灰は「回心」の徴と言われますが、むしろ罪の悔い改めの徴であり、深い痛悔と償いを求めるものです。灰の授け方がどうあろうと、灰を受けるということは、身ぶりです。表す一種の公的な罪の告白なのです。(回心「コンバージョン」ということばは「神に立ち帰ること」に重点が置かれますが、悔い改め「ペニテンス」は「罪のゆるしと悔い改め」に重点が置かれます。)

「灰の式」は自分が罪人であることを自覚し、神の憐(あわ)れみとゆるしがなければ生きてはいけない罪人であることを公に表すことを示しています。(神への立ち帰り一回心一はむしろそこから始まるのです。)司祭は灰を授ける時「あなたは塵であって、塵に帰るのです」(創3・19 詩104・29 ヨブ10・9)と唱えます。

自分が塵(灰・無)にすぎないと告白するとき、罪と死に勝利をおさめ「悲しむものを慰めの代わりに冠をかぶらせる」(イザヤ61・3)のために来られるメシアの約束に信頼し希望して、生きることになります。悔い改めと神の救いと憐れみと主の死と復活の希望の中に待つ恵みと、神への出会いの時が始まります。

河原町教会のクリスマス



主の降誕夜半ミサ 大塚司教様司式

カトリック河原町教会では12月24日(月)午後6時半からのクリスマス市民の集いで、クリスマスコンサート、花井神父様司式による「みことばの祭儀」が行われ、聖歌隊とともに全員でクリスマスキャロルを合唱し、楽しいひと時を過ごしました。午後9時から大塚司教様の司式により、主の降誕夜半ミサ、翌25日には主の降誕ミサが行われ、イエス様のご降誕を皆でお祝いました。



クリスマス市民の集い 河原町教会聖歌隊

東日本大震災復興支援 クリスマス チャリティー コンサート

12月16日(日)午後3時から聖堂で東日本大震災復興支援クリスマス チャリティー コンサートが催され、入場料311,000円は全額、復興支援金として京都教区サポートセンターに献金されました。



ノートルダム学院小学校合唱クラブ



チュッパチャップス(ゴスペル)



初田 茂子さん(左) 初田 章子さん
(フルートデュオ)



桑山 彩子さん(パイプオルガン)



河原町教会 聖歌隊

世界祈禱日京都集会
三月一日(金)午後一時半～三時半
カトリック河原町教会 聖堂
当番教会 日本ナザレン教団

- ・ 献金箱のデザインと見積額検討
- ・ 施設管理部
- ・ (中高生会)終業式、クリスマス会実施
- ・ ミサ、終業式、クリスマス会実施
- ・ (土曜学校)子どもとともにささげるミサ、終業式、クリスマス会実施
- ・ 待降節黙想会には約二百名が参加
- ・ (土曜学校)子どもとともにささげるミサ、終業式、クリスマス会実施

- ・ 広報部
- ・ 「お知らせ」を読みやすくする
- ・ 教育部
- ・ 待降節黙想会には約二百名が参加
- ・ (土曜学校)子どもとともにささげるミサ、終業式、クリスマス会実施
- ・ (中高生会)終業式、クリスマス会実施
- ・ 施設管理部
- ・ 献金箱のデザインと見積額検討

- ・ 各部報告
- ・ 典礼部
- ・ ゆるしの秘跡はミサの十分前までに
- ・ 財務部
- ・ 総会資料の準備
- ・ 聖堂及び会館の諸施設の老朽化対策の緊急実施に対応する

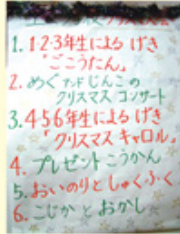
- ・ 広報部
- ・ 「お知らせ」を読みやすくする
- ・ 教育部
- ・ 待降節黙想会には約二百名が参加
- ・ (土曜学校)子どもとともにささげるミサ、終業式、クリスマス会実施
- ・ (中高生会)終業式、クリスマス会実施
- ・ 施設管理部
- ・ 献金箱のデザインと見積額検討

- ・ 協賛事項
- ・ 二〇一二年収支報告、二〇一三年度予算案並びに行事予定の検討
- ・ 詳細は二月二十日の総会で報告
- ・ ワールドユースデー(WYD)の参加と補助について協議
- ・ 二〇一三年WYDリオデジャネイロ大会は七月十九日～三十一日
- ・ 参加費二八九、七〇〇円のうち、半額を補助
- ・ 平和旬間行事については役員で検討
- ・ ブロック会議でブロックの中長期予算の予算化、信仰年に対する今後の方針の検討



土曜学校の クリスマス会

12月15日(土)午後1時半から都の聖母小聖堂で村上透磨神父様司式による「子どもとともにささげるミサ」が行われ、ヴィリオンホールで1～3年生による劇「ごこうたん」、4～6年生による劇「クリスマスキャロル」が演じられ、皆で楽しいクリスマスのひと時を過ごしました。



子羊会だより

■子羊会の創立は1956年

子羊会は1956年、今から57年前にカトリック高野教会で、今は亡きシスター マリー・エリス(メリノール会)の指導により伊達よしえさん(故人)他8名の身体障がい者、病者によって創立されました。身体障がい者、病者、高齢者の方々が互いに助け合い、励まし合いながら、キリストの教えに従って強く生きていこうという信念で結成されました。

子羊会は会員のほかに、「友の会」があり、行事や合宿の時にお手伝いをします。



ルルドでの聖地巡礼。Sr.マリー・エリス(中央)と伊達さん(Sr.の右下)
—1976年8月

■子羊会の活動

これまで数回、ファチマ、ルルド、パチカン巡礼を行ってきました。今年は1月に新年会(高野教会)、5月に黙想会(昨年衣笠教会)、8月に合宿(1泊2日、昨年舞鶴)、12月にクリスマス会(昨年大津教会)等を予定しています。本部はカトリック高野教会にありますが、子羊会の会員は北海道から沖縄まで、全国におられます。

■ボランティアのお願い

会員を支えるボランティア活動をしてくださる方々を募集しています。高齢化時代を迎え、高齢者が高齢者を支える状況ですが、若い力の助けが必要です。「出来る時に、出来る人が、出来る事を」がモットーです。是非お力をお貸しください。詳しいことをお知りになりたい方、ボランティアのお申し込みの方は下記までご連絡ください。

〈連絡先:子羊会会長 湯浅 075-781-7711〉

河原町教会 一月評議会報告

▼司祭団より

河原町教会は広い地域の方や外国籍の方々が構成された信仰共同体です。今年は、信徒の皆さんが教会とのつながりを強め、また、信徒間のつながりを深めるために、何らかの役割を担うように協力してください。心の通うあたたかい共同体になるようご協力をお願いいたします。

▼役員の担当

ブロック担当(岩間恵世) 規約担当
(神谷隆) 評議会書記(李家隆美)
教区連絡担当(梅原けい子)
評議会議長(速水茂)

▼行事予定

- 二月十三日(水)灰の水曜日(大斎・小斎)
- 三月三日(日)洛東ブロック四旬節黙想会
- 九時 伏見教会 指導 溝部脩司教
- 三月十日(日)東日本大震災一周年復興祈願ミサ
- 三月十七日(日)村上眞理雄神父様 霊名のお祝い
- 三月二十日(水 祝日)小立花忠助祭
- 司祭叙階式 十一時 聖堂
- 三月二十四日(日)教会美化デー
- 三月二十五日(月)～二十七日(水) 教区小学生侍者合宿
- 三月二十七日(水)水聖香油ミサ 十一時
- 三月二十八日(木)主の晩餐 十九時
- 三月二十九日(金)主の受難 十九時
- 三月三十日(土)復活徹夜祭 十九時
- 三月三十一日(日)復活の主日 十時半
- ミサ後親睦会 ヴィリオンホール

●2013年2月～4月の行事予定●

(2013年3月、4月は予定です。変更の場合もあります。)

祝・記念日		行事予定
2/3	日	評議会2月例会
2/13	水	灰の水曜日(大斎・小斎)
3/3	日	洛東ブロック四旬節黙想会 9時 伏見教会
3/10	日	東日本大震災2周年復興祈願ミサ 10時半 / 評議会3月例会
3/17	日	村上眞理雄神父様霊名のお祝い 10時半ミサ
3/20	水	小立花忠 司祭叙階式 11時
3/24	日	受難の主日(枝の主日) 教会美化デー
3/25	月	～27日(水) 教区小学生侍者合宿
3/27	水	聖香油ミサ 11時
3/28	木	聖木曜日 主の晩餐 19時
3/29	金	聖金曜日(大斎・小斎) 主の受難 19時
3/30	土	聖土曜日 復活徹夜祭 19時
3/31	日	復活の主日 ミサ 10時半 親睦パーティ
4/7	日	神の慈しみの主日 子ども初聖体 10時半ミサ ミサ後パーティー 評議会4月例会
4/14	日	教区新受洗者のミサ 14時
4/21	日	エリの会バザー 10時半ミサ後

ぶどうの会 新年会

1月6日10時半ミサ後、ヴィリオンホールで、ぶどうの会の新年会が行われました。約70名の出席者を前に、花井神父様は、「共同体は生きたもの、人とのつながりの中で信仰生活がある。河原町教会でも多くの方が人間的なつながりを持ってほしい」と挨拶されました。新旧代表の挨拶の後、新年らしいお弁当をいただきながら、歌



新代表 早弓恵美子さん

のボランティアグループ「ほっとらいん」の平尾卓志ご夫妻によるよし笛とギターの演奏、掛け合い漫才のようなお話に楽しいひと時を過ごしました。ぶどうの会恒例のおぜんざいをいただき、全員でアヴェマリアの祈りを唱え閉会しました。



お 知 ら せ

◇郵送のお知らせ

「カトリック河原町教会だより」を教会に来られない信徒の方々のために郵送しています。ご希望の方は郵便番号、住所、氏名を教会事務室又はメールでお知らせください。メールアドレスは下記に記載しています。

河原町教会 ミサの時間

日曜日(主日のミサ)	
	7:00
	10:30
	12:00 (英語)
月曜日	6:30
火曜日	6:30 18:30
水曜日	6:30 18:30
木曜日	6:30
金曜日	6:30 18:30
土曜日	6:30
	18:30 (主日のミサ)

信仰の学びの講座・集い

どなたでも自由に参加できます。

◆信仰入門講座◆

(場所:1階集会室)

火曜日	10:00	花井 拓夫 神父
	19:15	ボアベール 神父
水曜日	10:00	村上 眞理雄 神父
	19:15	ボアベール 神父
	19:00	花井 拓夫 神父
		(3階 応接室)
金曜日	19:15	村上 透磨 神父

◆信徒養成講座◆

(場所:1階集会室)

信仰をより深めたい信徒の方のための講座です。(月に1回)
担当司祭 北村 善朗 神父
テーマ「秘跡を学ぶ」

2/21(木)	14:00
3/21(木)	14:00
4/11(木)	14:00

テキスト:『カトリック教会のカテキズム要約』

◆聖書通読会◆

(場所:1階集会室)

毎週金曜日 14:30～16:00

毎週1回金曜日、旧約聖書の創世記から始めて、新約聖書の黙示録まで、グループで輪読しながら全巻を読む集いです。途中からでも参加できます。

主催:教育部

カトリック河原町教会だより 2013.2

発行:カトリック河原町教会 担当司祭:花井拓夫 編集:河原町教会広報部

住所:〒604-8006 京都市中京区河原町通三条上る下丸屋町423 E-mail:kyoukaidayori@yahoo.co.jp

電話:075-231-4785 ファックス:075-211-8021 ホームページ:http://kawaramachi3.com/